

取扱説明書



SINGLE DIAPHRAGM CONDENSER MICROPHONE B-1

Gold-Splattered Large-Diaphragm Studio
Condenser Microphone

JP

JP 安全にお使いいただく
ために**CAUTION**
RISK OF ELECTRIC SHOCK!
DO NOT OPEN!**ATTENTION**
RISQUE DE CHOC ELECTRIQUE!
NE PAS OUVRIR!**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。製品内部には手を触れず、故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



コンデンサー型マイクは湿気に対して非常に敏感です。このタイプのマイクは絶対に湿気の高い場所(浴槽、洗面台、流し台、洗濯機、プールなど)のそばで使用しないでください。ボーカルレコーディングの際にはマイクの内部機構を水分から保護するために、必ず付属のポップシールドを使用してください。



本装置は取扱説明書に記載されている供給電源でのみ使用可能です。



マイクの落下にはくれぐれもご注意ください。重大な損傷の原因となる場合があります。お客様の過失による損傷は保証の対象とはなりません。



使用後には必ずマイクをマイクソケットから取り外し、柔らかい布で拭いた後に付属のケースに格納して下さい。この際、乾燥剤の入った袋をマイクの頭部に並べてケースに入れるのを忘れないでください。



マイクのカートリッジの周りの金網部は絶対に取り外さないでください。マイクの損傷の恐れがあります。また、B-1の基盤の改造等を行なわない下さい。このような改造によって修理不可能な故障が生じた場合には保証は無効となります。

限定保証

ご購入後は、新しい BEHRINGER 機器をぜひご登録ください。<http://behringer.com> にアクセスして、保証条件をご確認ください。

1. ファンタム電源の供給

コンデンサー型マイクの使用には +48V のファンタム電源が必要です。異常のあるファンタム電源の使用に伴う B-1 の損傷には当社では一切の責任を持ちません。ファンタム電源の投入事には再生機器をミュートに切替えて下さい。B-1 は電源の投入後、安定するまでに約 6 秒を必要とします。

2. 指向特性、ロー・カット・フィルターおよび レベルカット

B1 に使用されているカージオイド特性の雷管は、器楽音、あるいはボーカルの指向性のレコーディングに理想的です。カージオイド特性は、録音に最も頻繁に使われる指向特性で、望ましくない反響音や背景音をカットします。

ロー・カット・フィルターはマイク後部のスイッチで投入することができます (切替え位置: 左)。このスイッチをオンに切り替えると、ポップノイズのような低音ノイズをカットすることが可能です。ロー・カット・フィルターがオンになっている状態では近距離での集音の際の周波数特性は線形です。高音ノイズに対する感度は、内部シールド機構によって最低レベルまでカットされます。

ロー・カット・フィルター用スイッチは同時に -10 dB のレベルカット用にも使用されます (切替え位置: 左)。このレベルカットスイッチはベースドラムなど、高い音圧を伴う衝撃音声の集音の際などに役立つことでしょう。このスイッチが中央位置にある場合にはこれらの機能は双方ともにオフに切り替えられています。

3. マイクおよびマイクソケットの設置方法

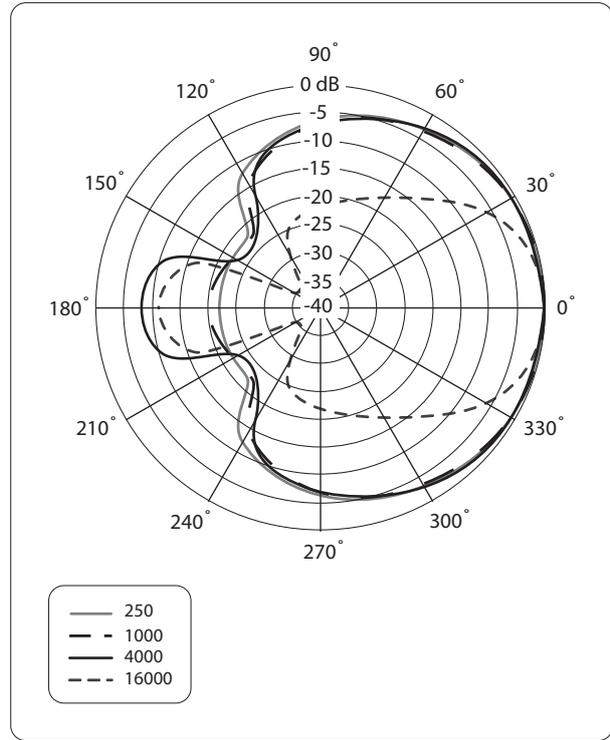
付属のマイクソケットをマイクスタンドに固定します。正しい位置が見つかったら、固定ネジを締めます。ソケットの内部にある 2 つの円弧状のレバーを内側に向けて押しすと、ソケットが開き、B-1 をソケットの上部から押し込むことができます。

4. オーディオ接続 / 音量調整

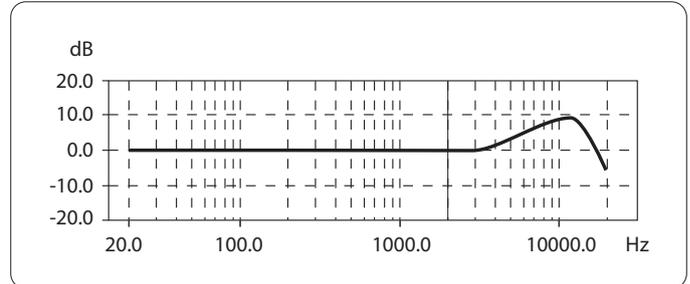
B-1 の接続にはバランス型の XLR マイクロフォンケーブルを使用してください (ピン構成は以下の通り): Pin 1 = Shield, Pin 2 = +, Pin 3 = -。B-1 の全ての接点は金めっき加工されているため、ケーブル側にも金めっきコネクタの使用をお奨めします。

ミキサーのマイクチャンネルに設けられたゲイン・コントローラーを、ピーク LED が全く点灯しないか、ごくまれに点灯する程度に調整します。マイクチャンネルの EQ コントローラーは最初野状態では中央位置に設定しておきます。ロー・カット・フィルターおよびレベルカットはオフにします。好みの音声が発生するようにマイクを移動させます。この際には球形およびカージオイド特性の双方をお試し下さい (第 3 章を参照のこと)。また、音源に対してさまざまな角度に防音壁を設置することも理想の音声の発生に役立つことでしょう。イコライザーやシグナル・プロセッサは基本音声が希望の状態に調整されてから必要に応じて接続します。

B-1 では約 12 kHz 付近でレベルのブーストが行われます。このような強調によって、音声に過大な影響を与え、ノイズ信号を不必要に増幅する高周波域のイコライザー投入が不要になります。ミックスや録音の際に失われがちな音声の透明度はこれによって保たれることになります。



極特性線図



カージオイド特性時の周波数特性

5. 技術仕様

コンバーター形式	コンデンサー
作動方式	音圧変換型
指向特性	
コネクター	バランス型 XLR コネクター (金めっき)
出力感度 (1 kHz で)	-34 +/-2 dBV (0 dBV = 1 V/Pa)
無負荷出力感度	20 mV/Pa
周波数特性	20 Hz - 20 kHz
レベルカット	-10 dB (オン・オフ切替え可能)
ロー・カット・フィルター	6 dB/Octave (75 Hz で、オン・オフ可能)
最大入力音圧 (1% THD @ 1 kHz)	138 dB (0 dB)、148 dB (-10 dB)
等価音圧 (IEC 268-4 による)	13 dB-A
S/N 比	A-weighted 81 dB
定格インピーダンス	50 Ω
出カインピーダンス	> 1 kΩ

電源電圧 / ヒューズ

動作電圧	+48 V
消費電流	3 mA

寸法および重量

寸法	∅:58 mm、長さ: 174 mm
重量	0.461 kg



We Hear You